

# なかよしタイム

小学部は、毎週金曜日の5時間目に『なかよしタイム』があります。小学1年生から小学6年生まで学年を越えて交流しています。

『なかよしタイム』は入院による集団活動の経験不足を補うため、年齢差のある大きな集団活動の中で、お互いの病状に配慮しながら自主的に協力して活動することを通して、望ましい人間関係を育てることをねらいとしています。

## はじめましての会



4月の始めに「はじめましての会」を行います。新入生や新転任の先生の紹介をしたり、けやき特別支援学校の紹介をしたりします。最後にはみんなでクイズやゲームをして多くの友達や先生との関係を広げていく機会となっています。

## 夏祭り



7月は夏祭りがあります。子どもたちが主体となって企画や準備を行います。当日も子どもたちが司会進行をし、お店屋さんとお客さんに分かれて活動します。お店は射的、輪投げ、コリントゲームなど全員が楽しみながら参加できます。

## 節分



2月は節分があります。鬼の的当てゲームなどのゲームをして楽しみます。

また3月には、ひな祭りで雛人形を飾ります。季節の行事を行うことで入院中の子ども達でも季節感を味わうことができます。



# 自立活動

特別支援学校には、通常の小学校にはない自立活動のという時間があります。本校で取り組んでいることは以下の通りです。

| 指導区分    | 本校での自立活動の主な目的                     |
|---------|-----------------------------------|
| ①健康維持   | ・自分の状態を知ること<br>・活動制限を守ること         |
| ②心理的な安定 | ・ストレスと上手に付き合うこと<br>・不安な気持ちを解消すること |

## 低学年自立



小学部低学年では、毎時間学校生活で気をつけることを確認しています。その中で友達の気をつけることも気にかけることができるようにしています。その他に小集団ゲーム、制作活動、ソーシャルスキルトレーニング、自分の身体についての活動をしています。活動を通して、自分や友達の良いところを理解すること、自分の気持ちを伝えることができること、みんなで楽しみ、気持ちを解放させるとともに達成感を味わうことをねらいとして行っています。

## 高学年自立



小学部高学年では①自分の身体や治療による制限の理解②入院治療によるストレスの軽減と対処及び表出の2つを大きな目標として取り組んでいます。活動としては制作やソーシャルスキルトレーニング、教員との個別面談、気持ちを伝え合う活動を行っています。小集団ならではの特性を生かして協調・協同をテーマに伝え合い、認め合う中で心理的な安定を図り、ストレスを軽減できるようにしています。